

東海地区協議会（名古屋大学）

1．国立大学関係（8館）

1）東海地区国立大学附属図書館長懇談会

平成14年7月12日（金）名古屋大学附属図書館において開催され，法人化後の国立大学図書館協議会，東海地区国立大学図書館協議会，および東海地区大学図書館協議会の在り方について，電子ジャーナルの導入について，附属図書館の役割と大学運営組織の中での位置付けについて，および国公立大学図書館，地域図書館との連携などについて意見交換をした。

2）東海地区国立大学図書館協議会事務連絡会

平成14年12月19日（木）名古屋大学附属図書館において開催され，国立七大学図書館協議会，国公立大学図書館協力委員会，および国立大学図書館協議会理事会，特別委員会等の報告が行われた。

その後，法人化後の附属図書館事務組織の在り方，大学図書館における東海地震等に備えた防災対策（危機管理）などについて協議した。

3）東海地区国立大学図書館協議会総会

平成15年4月22日（火）浜松医科大学附属図書館を当番館として開催され，平成15年度の国立大学図書館協議会総会に提出する文部科学大臣等に対する要望事項，分科会の協議題について，また，当面の諸案件として，法人化への対応，今後の本協議会の活動等について協議し，本年度理事館，地区連絡館等を選出した。

2．国公立大学関係（82館）

1）東海地区大学図書館協議会第56回総会・研究集会

平成14年7月30日（火）金城学院大学において開催され，午前中は新規加盟館の承認，平成14年度事業計画・予算案等について審議ならびに永年勤続者の表彰が行われた。

午後は，「図書館協力のさらなる発展を求めて」をテーマとした研究集会が開催され，「国立大学図書館協議会電子ジャーナルタスクフォースの活動と大学の情報発信について」と題する名古屋大学附属図書館長の講演と，「私立大学図書館協会の図書館協力への国際的な取組み」に関する事例報告が中京大学図書館から行われた。

2）研修会

(1) 第1回

日 時：平成14年12月13日（金）

場 所：名古屋大学附属図書館

参加者：41機関 98人

テーマ：「学術情報の電子化を考える」

・講演：「学術情報の電子化が意味するもの - 研究者の立場から考える - 」

講 師：倉田 敬子（慶應義塾大学文学部教授）

・事例報告：「名古屋大学における電子ジャーナルの現状について」

報告者：澄川千賀子，川添真澄（名古屋大学附属図書館）

備 考：名古屋大学附属図書館および同研究開発室講演会を兼ねる。

(2) 第 2 回

日 時：平成 15 年 3 月 4 日（火）

場 所：名古屋市立大学川澄キャンパス本部棟

参加者：36 機関 67 人

テーマ：「現代の大学図書館と著作権」

・講 演：「現代の大学図書館と著作権」

講 師：土屋 俊（千葉大学文学部教授）